

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【立岩小学校】

＜第3・4学年：おじいさん・おばあさんと交流しよう＞

立岩小学校では、本年度も地域のおじいさん、おばあさんを講師にお招きして、昔の遊びを通じた交流会を行いました。1～3年生は、こま回し、トラ

ンプ、カルタ、竹細工、水引細工を教わりました。コマ回しは、ひもの巻き方や投げ方が難しく、なかなか上手く回すことができない子どもたちでしたが、おじいさんに

こつを教えてもらい、コマが勢いよく回ると大喜びでした。4年生は竹とんぼ作りに

挑戦しました。子どもたちは、講師の方から小刀の使い方を丁寧に教えてもらおうと、竹を少しずつ削っては飛ばし、削っては飛ばしを繰り返しながら、よく飛ぶ羽根の傾きを探っていました。普段小刀や竹に触れることが少ない子どもたちは、小刀を手足のよう

に扱って、みるみる竹を細工していくお年寄りの器用さに驚くとともに、竹の柔らかいしなりやひんやりとした手触りを体感しながら、昔の遊びを夢中で楽しんでいました。講師の方も子どもたちも笑顔あふれる素敵な時間になりました。



＜第4～6学年：地域の伝統文化とふれ合おう＞

立岩小学校では、例年、地域の茶道の先生にお越しいただき、日本の伝統文化である茶道を教えてくださいたいです。今年、初めて茶道を体験した4年生は、いつもとは異なるぴりっとした緊張感の中、

茶道の一つ一つの所作の意味やおもてなしの心を知るとともに、日本の伝統文化の「わび・さび」の精神を感じることができました。昨年度も茶道を経験している5・6年生からは、「今年のお花は何かな。」

といった声も聞かれ、四季を感じ、楽しむ心の成長が感じられました。今後も、茶道をはじめとした伝統文化に触れる学習を通して、自然や文化に対する繊細な感覚や礼儀・作法の大切さ

について理解を深め、誰もが住み続けられる地域づくりをめざします。

